

学術大会 施設セッション



第44回公益社団法人 日本口腔インプラント学会 学術大会 The 44th Annual Meeting of the Japanese Society of Oral Implantology

■日時／会場：2014年9月14日(日)8:10～8:50／東京国際フォーラム第9会場(G510)

■テーマ：「日本におけるサイナスリフト導入の歴史的長期経過と技術のパラダイム」

■セッション名：モーニングセミナー4

■東京形成歯科研究会主催／東北口腔インプラント研究会協力

Paradigm of 25 Years long term sinus lift clinical validation

近年インプラントの普及と共にサイナスリフトも多く行われるようになりました。その結果、症例拡大がおこり、インプラント臨床が飛躍的に進みました。しかし長期に亘る経年的な報告が少ない現状です。今は、安心安全を目指さなければなりませんが、現状は多くの不安があるのが事実です。そこでこの分野の日本における創世記を演出して、長年取り組んできた先駆者たちの意見を集約することが、この時期意義があると考えます。

内容は「日本におけるサイナスリフト導入の歴史的経過と長期経過の臨床」すなわち、歴史的導入の経過はいろいろな批判、危惧があり、一つ一つ検証され現在に至っていますが、今尚残されている課題があります。しかし、経験から付帯効果も見出しており、その内容をお話いたします。

昨今、効果的な材料と術式と言う面から数多くの骨材と手術器具が現れて、その複雑さや効果がどのくらいなものかを検証しないままに臨床に登場してきています。その分野を検証することも無駄な高額な費用を費やさないためにも必要と思われ、一方の講師に講演をお願いします。ここに経年な諸問題を話してもらうことにより、より安全安心・安価な臨床に参考となれば幸いです。



■講師
医学博士 奥寺 元

「日本におけるサイナスリフト導入の歴史的パラダイム」
日本口腔インプラント学会認定教育施設東京形成歯科研究会 指導医 施設長
神奈川歯科大学客員教授 台湾台北医科大学客員教授 元東京医科歯科大学非常勤助教授
国際血液臨床応用会議 ISBB 理事長 元国際インプラント学会 ICOI 会長



医学博士 古澤利武
「サイナスリフトの骨材料と技術的パラダイム」
日本口腔インプラント学会認定教育施設東北口腔インプラント研究会 指導医 施設長
慈恵医科大学医学部特別研究生 医学博士 東北大学社会大学院 医工学博士
元 ICOI アジアパシフィック創立理事長 医学博士 古澤利武



東京形成歯科研究会では 平成27年度(来年度)の
(公社)日本口腔インプラント学会認定コース受講生&会員を募集しております。

■お問合せ：〒114-0002 東京都北区王子2-26-2 ウェルネスオクデラビルズ3F 東京形成歯科研究会 TEL：03-3919-5111 FAX：03-3919-5114 E-mail：okudera@carrot.ocn.ne.jp